

新春に備えと連携を誓う

姿勢服装検閲



出初式

甘楽町消防団(交通指導隊含む)と甘楽分署の出初式が1月5日に役場前庭で行われました。小雪が舞う中、歴史と伝統ある町消防団の組織力と団結力を発揮した式となりました。

放水試験



分列行進

■ 問合せ先
総務課庶務係 内線211

—甘楽町消防団—

地域の皆さんの「生命、身体、財産を守る」ため全力で活動する消防団。町民の安心と安全を確保し、地域の期待に応えるべくさらなる努力を誓う消防団は、町の誇りです。

消防団活動に對しまして、町民の皆さまのご理解、ご協力を感謝申し上げます。

消防団は「自分の町は自分たちで守る」という理念に基づいて、有事の際には地域住民の皆さまに安心、安全が届けられるよう活動しています。

前年には12年ぶりとなる台風19号の災害が町内でもありました。災害時には行政、甘楽分署と協力して対応にあたります。今後も皆さまのより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



甘楽町消防団
団長 山崎義仁 さん(自営業)



永年勤続団員ほか表彰 (敬称略)

- ◎県消防協会精勤章表彰(15年)
および町勤続章表彰(15年)
中野秀司(1-3 団員)
- ◎県消防協会精績章表彰・精勤章表彰(10年)
および町勤続章表彰(10年)
大竹龍介(1-1 団員) 中野 昂(1-1 団員)
吉田良太(1-2 団員) 神戸慎二(1-2 団員)
青木 功(2-1 団員)
- ◎県消防協会精勤章表彰(5年)
桐生晃成(ラッパ長) 横尾政志(1-1 団員)
宗意卓也(1-2 団員) 大野 裕(2-1 団員)
堀口裕貴(2-1 団員) 高田 淳(2-2 団員)
吉田純一(2-2 団員) 金井勇祐(2-2 団員)
小柏道一(2-2 団員) 吉田博亮(2-3 団員)



表彰された皆さん



東京2020大会ホストタウン相手国、ニカラグア共和国のロドリゴ・コロネル駐日特命全権大使も出席し、「皆さまの活躍で住民は安心して暮らすことができます。感謝を申し上げます」と祝辞をいただきました。



出初式を見学する来賓の皆さん



富岡消防署甘楽分署

甘楽分署では、火災発生や救急要請に対応するため、消火活動技術の向上および救急救命行為の高度化を目指し、日々訓練を重ねています。

甘楽町内の119番通報は、たかさき消防共同指令センターで受信しています。生命の危険が推測される救急要請の場合(脳疾患・心疾患・交通外傷など)には、状況により甘楽分署の救急隊のほか、消防本部の指揮隊、富岡消防署の消防隊が同時出動しています。現場で出動隊が連携活動を実施することにより、傷病者を早期に適切な病院へ搬送することができます。

町民の皆さんの救命を第一に考え、指令センターや出動隊の判断により、必要に応じてドクターヘリの要請を行い、早期に医療行為が受けられます。



甘楽分署
分署長 渡辺将博 さん

歴史織りなす町並みや整備された公共施設、そして心温かい町民の皆さまと接するたびに、防災の一翼を担う責務をひしひしと感じています。今後も、町民の皆さまのご期待に沿えるよう、精鋭集う消防団の方々と協力し、署員一同精進します。



現役消防団員の声

入団して感じたことや新しい仲間に向けてのメッセージ



地域住民のために

第1分団長
高橋義信 さん
(地方公務員)

昨年は台風19号により甘楽町も被害を受けました。消防団も地域住民の避難指示や被害状況確認などに出動しました。近年はこうした自然災害が増え、消火活動のほかに出動機会が増えています。大変な面もありますが、甘楽町の安心・安全のため、一緒に活動しましょう。

第1分団第1部

富澤友哉 さん(地方公務員)



消防団活動では、覚えることが多くあり大変な面もありますが、地域貢献を肌で感じることができます。また、優しい先輩方の丁寧な指導により、安心して活動することができます。ぜひ、消防団で地域のために一緒に活動しましょう。

第1分団第2部

永井俊也 さん(地方公務員)



昨年は1日に2度の火災や台風19号の直撃など、消防団員による共助の役割を期待される機会が多くありました。入団2年目の若輩者ですが、地域の方々や団員の皆さんと活動する中で、自身の成長を実感しています。

第1分団第3部

大須賀大晃 さん(会社員)



入団してから、火事がどう発生するのか、発生した後の初期消火の重要性を知りました。いつどこで起こるかわからない火災に対して知識や経験を得るには一度入団してもらったほうが良いと思います。一人でも多い入団者を私たちは待っています。

第2分団第1部

蛭田卓磨 さん(地方公務員)



消防団に入団し、団員や地域住民をはじめとした幅広い世代の方々とながらを持つことができました。また、活動を通してさまざまな経験ができ、学ぶことも多くあります。ぜひ、消防団の活動をともに頑張りましょう。

消防団員募集中心！

消防団員は
地域防災の要
あなたの力が
必要です

私たちは仕事をしながら、さまざまな状況で消防団活動をしています。
活動は自分のできる範囲でかまいません。
地元の消防団員から勧誘があったときは、こころよい返事をお待ちしています。あなたも仲間に入り、ともに地域を守りましょう！



第2分団第2部

山田勇人 さん(地方公務員)

今年度から消防団に入団し、初めは分からないことばかりでしたが、先輩方が優しく丁寧に教えてくれるため、すぐに不安はなくなりました。活動を通して学ぶことも多く、地元の皆さんとの新たなつながりもできます。ぜひ一緒に活動しましょう。



第2分団第3部

黒澤勇氣 さん(会社員)

消防団に入団することで新しい出会いや貴重な体験をすることができました。

まだ入ったばかりで分からないことだらけですが、少しずつ経験を重ねて甘楽町に貢献できれば幸いです。

ラッパ隊

ラッパの音で伝達が行われていた時代の伝統を守り受け継ぎ、式典では重要な役割を担っています。



ラッパ長

桐生晃成 さん(地方公務員)

各部から選出された団員と経験豊富な機能別団員で協力しながら活動を行っています。心優しい歴代ラッパ長経験者や現役ラッパ手が指導してくれます。とてもやりがいのある活動ですので、興味のある人の入隊をお待ちしています。

消防団の活動

夜間警戒巡回を実施



予防消防の一環として各部による夜間警戒巡回を実施

年末には警戒態勢を強化

年末には消防団員全員による特別警戒も実施し火の用心を呼び掛けました



放水訓練



放水試験でポンプの吸水状況や放水圧力を確認

有事に備えた訓練

今年度新たに配備されたチェーンソーの訓練も行いました



災害時の出動



昨年10月の台風19号災害時には、警戒広報や土のう配布、河川確認、土砂撤去などを精力的に行いました

住民の安全を守る

交通指導隊

交通指導隊は、10人で構成される少数精鋭の部隊です。消防団組織の一翼を担い、災害などの際には、事故防止のため交通整理にあっています。通常時は警察、安全協会などと連携しながら交通秩序の保持と交通事故防止、住民の安全を守るために幅広く活躍しています。



甘楽町交通指導隊

隊長 田村雅人 さん(自営業)

交通指導隊は、交通安全の広報活動や児童・生徒の街頭指導などを行い、町の行事や火災・災害時には皆さんの安全を守るため、交通誘導にあたります。

隊員一同安心・安全な町づくりを目指していますので、これからも皆さんのご協力をお願いします。



街頭指導

歳入決算の概要(単位：千円・%)

区分	平成30年度	構成比
自主財源	1,593,586	92.2
分担金および負担金	1,499,477	86.8
使用料および手数料	35,730	2.1
繰越金	49,067	2.8
諸収入	9,312	0.5
依存財源	133,991	7.8
県支出金	8,291	0.5
組合債	125,700	7.3
計	1,727,577	100.0

甘楽町の分担金・負担金は
256,094千円です

歳出決算の概要(単位：千円・%)

区分	平成30年度	構成比
議会費	795	0.0
総務費	65,740	3.9
総務管理費	65,639	3.9
監査委員費	101	0.0
衛生費	102,163	6.0
消防費	1,332,408	78.3
教育費	111,970	6.6
教育総務費	81	0.0
看護専門学校費	111,889	6.6
公債費	88,627	5.2
予備費	0	0.0
計	1,701,703	100.0

▼業務内容(共同処理)
主に消防組織法と消防法で定める市町村の消防事務、看護師養成所の設置と管理事務、救急医療対策事業に関する事務です。

▼決算概要

歳入は、総額17億2,757万7千円となり、構成比では、分担金および負担金が14億9,947万7千円で全体の86.8%を占めています。歳出は、総額17億170万3千円となり、構成比では、消防費が13億3,240万8千円で78.3%と大きく、次いで教育費が1億1,197万円で



建設工事が進む甘楽分署

▼富岡甘楽広域市町村圏
振興整備組合
組合設立は昭和46年。組合を組織しているのは富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町です。組合の事務所は、富岡市富岡2486番地7です。

6.6%を占めています。歳入歳出差引額は25,874千円となり、翌年度への繰越金としました。

市町村消防活動・救急医療対策・看護師養成所など
富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合
平成30年度決算のお知らせ

■問合せ先
☎(62)5261